

えんじゅ

令和4年3月24日発行

松原小学校 NO20

** 当面の主な行事予定 **

【 令和4年度 4月 】

8 (金) 始業式
11 (月) 入学式

** 当面の主な行事予定 **

【 令和4年度 5月 】

28 (土) 運動会

お別れ遠足

～3月11日～

和歌山市のポルトヨーロッパへ行きました。春の遠足以来の全校での校外学習となりました。



新型コロナウイルス感染症禍の中でしたが何とか実施することができました。

バスの中での会話を控えたり、昼食の際に間隔をとり黙食したりといった制限がありましたが、子供達は友達と一緒にアトラクションを回ったり、グループでの会話を楽しんだりしている様子でした。

6年生とのお別れ、今年度の学年とのお別れを素敵な思い出の一つとして刻むことのできた遠足となりました。

社会見学 ～3月15日～

昔のくらしの学習として、3年生が御坊市歴史民俗資料館を見学しました。館内では、学芸員の説明を受けました。日高地方で制作された獅子頭の説明から始まり、千歯抜きやくわなどの農機具、みのやぞうりなどの生活道具へと話が及びました。

子供達は教科書で学んだ知識・館内の実物・学芸員の説明を頭の中で照らし合わせながら学習している様子でした。

約1時間半の有意義な時間となりました。



修了 ～令和3年度～

令和3年度修了の日を迎えました。今年度は、ほとんどの学年で199日の学習となりました。2年連続のコロナ禍となりましたが、感染対策を行いながら出来る限りの学習をした1年間となりました。

今回は学期の終わりであるとともに学年の終わりです。終了ではなく修了を確認する日です。学期が終わったという意味合いが強い終了ではなく、一定の課業を修め終えるといった修了の意味合いが強くなります。1年間に学習した内容を本当に身に付けることができたのかということを確認する日です。国語や算数で学習した知識を活用して論理的に考えることができたか、道徳で学習した価値項目を活用して普段の生活で実践できたか、体育で学習した動きを活用して体力増進できたか等、自らの成長をじっくり見つめ直してほしいと思います。

4月には、子供達全員が新たな学年・新たな学校の良きスタートラインに臨んでいることを期待します。

6年生を送る会 ～3月2日～



13:30 から 14:30 まで約1時間をかけて実施しました。児童会役員の開会あいさつに始まり、鬼ごっこ、縦割り班対抗ドッジボールと進めていきました。5年生が取り仕切る初めての全校行事でした。張り切る気持ちと不安な気持ちが入り交じりながらの進行となっていたように感じました。

ドッジボールでは、13～14人1組の10班が5コートに分かれて対戦しました。1年生から6年生までが一緒に行うということでドッジボール1つとドッジビー2つを組み合わせるなど全員が楽しめるような配慮をしていました。

最後には、6年生一人ひとりに感謝状を手渡しました。卒業していく6年生に感謝の気持ちを伝えることができた素敵な会になりました。

松小子ども祭り ～3月3・4日～



新型コロナウイルス感染症対策により実施が延期されていましたが、ようやく行うことが出来ました。6年生がホスト、下級生がゲストとして活動しました。

今年は物作りコーナーとして、スノードーム、プラ板・シール、ハーバリウム・スクイズ、アートバルーンの4コーナーを、チャレンジランキングコーナーとして、迷路、ボーリング、イライラゲーム、つりの4コーナーを設定しました。

1日目は1・2・3年生の参加でした。物作りコーナーでは6年生に手取り足取りといった感じで作り方を教えてもらっている姿を見かけました。アートバルーンコーナーでは風船をひねって区切っていくのに苦戦している様子が伺えましたが、剣やトイブドールを完成させた後は満足感一杯の様子でした。チャレンジランキングコーナーでは、段ボールで作ったボーリングレーンの完成度に感心しきりだった低学年の子供もいました。6年生の凄さを感じたところでしょうか。

2日目には4・5年生が同様に活動しました。2日間に渡り、教える方も教えられる方も満足感のある楽しいひとときを過ごすことができたようでした。